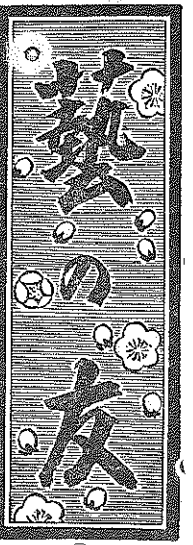


琵琶詩吟名匠録

- 日本琵琶楽協会
  - 事務所 105 東京都港区西新橋一丁目 電話(三三)七七八九番
  - 薩摩正絃会
    - 事務所 105 東京都港区西新橋一丁目 電話(三三)七七八九番
    - 薩摩琵琶正絃会
      - 理事長 辻靖剛
        - 自宅 185 国分寺市東元町三番 電話(三三)七七八九番
        - 事務所 港区西新橋一丁目
  - 日本国風流詩吟
    - 宗家 中宮国風
      - 事務所 横濱市南区弥生町三三〇 電話(三三)三三五八番
  - 日本芸能顕彰会
    - 理事長 鈴木鉦次郎
      - 事務所 114 東京都北区田端町一五三 電話(三三)六六一一番
  - 錦心流琵琶教授
    - 静水会
      - 145 東京都大田区南千束三丁目三 電話(三三)七〇七〇番
  - 水会本部
    - 112 東京都文京区大塚五丁目二四 電話(三三)四四六一番
  - 小山田賞水
    - 112 東京都文京区大塚五丁目二四 電話(三三)四四六一番
  - 鶴心流琵琶会本部
    - 112 東京都文京区大塚五丁目二四 電話(三三)四四六一番
  - 会主 鶴田錦史
    - 事務所 東京都江東区亀戸三丁目九番 電話(三三)六四三二番
- 薩調琵琶、詩吟晴風会
  - 会長 浅野晴風
    - 事務所 東京都中央区中野三丁目三番 電話(三三)八九二二番
- 望月啞江
  - 事務所 市川市東野四ノ八ノ二 電話(三三)八四六六番
- 吟詠、吟舞
  - 125 教授所 東京都葛飾区青戸六番 電話(三三)五二九二番
- 錦鳳流琵琶朱鳳流詩吟
  - 宗家 入谷錦鳳
    - 事務所 伊東市湯川一ノ四ノ六 電話(三三)五二九二番
- 琵琶、錦古流詩吟
  - 宗家 針谷錦古
    - 事務所 高崎市岩鼻町二四七 電話(三三)四六三〇番
- 玄象会
  - 370-12 高崎市岩鼻町二四七 電話(三三)四六三〇番
- 弘沢雨水
  - 272-01 市川市押切一ノ二七ノ一 電話(三三)二八四六番
- 日本琵琶振興会本部
  - 錦川鈴木流泉
    - 事務所 越谷市大成町一ノ三九二 電話(三三)二四一三番
- 錦心流蓮水会
  - 会主 三浦蓮水
    - 事務所 西宮市羽衣町七ノ三四 電話(三三)三三〇三番
- 前田秋声
  - 141 東京都品川区西五反田四ノ八 電話(三三)八三三三番
- 錦心流琵琶教授
  - 本会 廣瀬綴水
    - 事務所 大阪府枚方市上島東町四ノ四 電話(三三)三三九〇番
- 錦心流琵琶派宗家
  - 113 東京都文京区本郷三丁目三番 電話(三三)七五七四番
- 輝水会本部
  - 支部長 志田錦禪
    - 事務所 甲府市相生町二丁目四ノ七 電話(三三)三三三三番
  - 副支部長 長谷川錦侯
    - 事務所 山梨市小原西一ノ六九 電話(三三)二〇一〇番
  - 幹事 近藤錦秋
    - 事務所 甲府市朝日三丁目十一番 電話(三三)八五五七番
- 輝水会北支支部
  - 支部長 福手錦稜
    - 事務所 国風流詩吟師範(国風) 羅府市サマセツト通天 電話(三三)三三三三番
- 副支部長 西山錦耕
  - 事務所 東京都練馬区旭町二ノ二四 電話(三三)二四七二番
- 錦心流琵琶派
  - 誠山小沢錦弥
    - 事務所 埼玉県八潮市八条三ノ三 電話(三三)四二二〇番
- 鶴派琵琶鶴心会
  - 111 東京都台東区浅草二丁目二番 電話(三三)四二二〇番
- 鶴派琵琶鶴心会教授所
  - 支部長 石坂鶴朋
    - 事務所 川口市安行原二丁目三番 電話(三三)三三三三番
- 鶴派、詩吟教授
  - 支部長 内山鶴崇
    - 事務所 札幌市豊平区中の島一条九丁目 電話(三三)八四七四番
- 錦心流大館派教授
  - 166 東京都杉並区成田東三丁目三番 電話(三三)三三三四番
- 前田田洲月
  - 支部長 桑名洲聖
    - 事務所 東京都台東区白金一ノ二番 電話(三三)三六一七番
  - 副支部長 平井洲誠
    - 事務所 埼玉県所沢市日吉町七ノ三 電話(三三)三三三三番
- 荒川洲帆
  - 150 東京都渋谷区渋谷一ノ六ノ四 電話(三三)三三三三番
- 大館派琵琶、詩吟
  - 154 東京都世田谷区梅丘一ノ一 電話(三三)四四七五番
- 松崎洲玲
  - 281 千葉県黒砂三ノ九ノ二八 電話(三三)三三三三番
- 大館派琵琶、詩吟
  - 洲鳳会 山田洲鳳
    - 事務所 東京都新宿区新宿一ノ四ノ九 電話(三三)三三三三番
- 錦心流大館派教授
  - 160 東京都新宿区新宿一ノ四ノ九 電話(三三)三三三三番
- 彼ノ矢洲友
  - 150 東京都渋谷区本町三ノ三番 電話(三三)三三三三番
- 中村洲心
  - 166 東京都杉並区高円寺三ノ一 電話(三三)七九六〇番
- 島田春水
  - 141 東京都品川区小山三丁目八番 電話(三三)九六一八番
- 錦心流琵琶
  - 916 福井県鯖江市本町二丁目 電話(三三)〇〇四四番
- 吉野洲水
  - 920 富山市天神町二丁目六ノ三 電話(三三)三三三三番
- 田中篁水
  - 930 富山市天神町二丁目六ノ三 電話(三三)三三三三番
- 北陸琵琶同好会本部
  - 会長 田中歴水
    - 事務所 富山市天神町二丁目六ノ三 電話(三三)三三三三番
- 新編支部長 樋口禁水
  - 事務所 新潟市米山一ノ四九 電話(三三)七〇九二番
- 錦心流琵琶一水会
  - 456 名古屋市熱田区千代田町一 電話(三三)三三三三番
- 奥村慧水
  - 115 東京都北区志茂三ノ一 電話(三三)三三三三番
- 藤川晴水
  - 233 横濱市南区大岡町三ノ一 電話(三三)三三三三番
- 国想高橋肆水
  - 233 横濱市南区大岡町三ノ一 電話(三三)三三三三番
- 琵琶、国風流詩吟
  - 238 横須賀市公郷町二ノ一 電話(三三)三三三三番
- 錦心流琵琶親誠会
  - 116 東京都品川区西目黒三ノ三番 電話(三三)九一九三番
- 会主 山口速水
  - 事務所 東京都品川区西目黒三ノ三番 電話(三三)九一九三番
- 中谷襄水
  - 231 横濱市南区花咲町一ノ四〇 電話(三三)六八一一番
- 錦心流琵琶速水会
  - 116 東京都品川区西目黒三ノ三番 電話(三三)九一九三番
- 会主 石井桑水
  - 事務所 横須賀市公郷町二ノ一 電話(三三)三三三三番
- 藤川晴水
  - 115 東京都北区志茂三ノ一 電話(三三)三三三三番
- 奥村慧水
  - 115 東京都北区志茂三ノ一 電話(三三)三三三三番



琵琶特集 十二月号

昭和五十年十二月一日発行

空城流斗南会の記念大会舞台は

豪華絵巻で激賞 満員聴衆が恍惚

東北芸能界の巨人で秋田県文化芸術界の重鎮である秋田市の吟舞空城流二代宗家村上空城師は、詩吟斗南会四十周年の総師で各声高吟師の空城流継承十周年と斗南会四十周年の記念大会が十月十日秋田県民会館で正午より開演された。この朝から秋雨降りつづられず不定の日和で大衆の出足をにぶらせたが、フアンは十一時頃より押しかけた二千名収容の大会場は殆んど空席なしの盛況であった。

先づ序幕の大野恵造作「城」は、大舞台全面七段の難壇に並んだ出演者百余名が、下段平面的琵琶鈴木岳亮氏を中心に右に雅楽部員数名と尺八、琴、薄暗い場面は両翼より出た山伏姿の法師の音と共に映光を受け全面豪華壇を見せると観衆はその演出の巧みに目を奪われた感じ。琵琶と雅楽、尺八と琴伴奏の合吟が真に調和よく圧力的な成果を収め激賞頻りである。斯くした難壇利用の正座百余名の大合吟の構想は、実に珍らしい仕組で会主空城師の構想である。

続いて吟詠「ふきのとう」、舞入り吟詠「飛鳥集情」は共に村上師の作品で情緒豊かであった。詩吟「祝賀詞」、「富士山」の合吟につづく戦国絵巻の吟舞「曾我兄弟」は、舞の藤蔭流兩名の扮した曾我兄弟の仕舞が鮮やかに「拍手起」の同吟舞の「風林火山」に上演された吟舞「橋弁慶」が実によく、舞の半若、弁慶の両人と琵琶の板倉、中谷両者の各演技が呼吸合って感動的で大拍手を呼ぶ。更に四題の唐詩選絵巻が上演されて第一部終る。

ここで式典となり幕外ながら会主村上空城師の挨拶、来賓岡本庄市長の祝辞、来賓東京芸の友社社長鈴木老の祝辞があり、三氏へ花束贈呈あつて式典が済み第二部が開始された。

第二部の序幕は、会主村上師と外二名の吟、琴、笙、ひちりき、竜笛、尺八伴奏に藤蔭小枝の舞で「文天祥正氣の歌に和す」で賑々しく上演され、続いて吟詠題のあつと吟舞「獅子王」が琵琶中谷義水氏の力巧演で人気を沸かした。王

旭会全国大会は 豪華な琵琶祭典

参加の各地代表 が妙技美くらべ

現代の各流琵琶団体中で随一の勢力を誇る前琵琶日本旭会は、創立六十五周年に創建の地大阪にて第四十五回全国大会大演習が日本旭会主催、大阪旭会司会となり十月十八日と十九日の二

四の絃

日間、天王寺区の中小企業文化会館にて、両日共午前九時半開演、午後八時半終演の二部制で、各部二十余曲が上演され全国各地旭会十名が参加し、代表出演者百数十名と司会側の選良を加え二百余名の大演習が繰り展げられ、その豪華絢爛さにフアンは恍惚となり大喜びで、文化芸術の秋に相応しい琵琶祭典であつた。

第一日は連日雨の秋雨に悩まされフアンの出足を多少阻まれたが二日目は快晴の暖かい小春日和で大衆押しかけ、夕刻まで満員の盛況で関係出演者を喜ばせた。両日に亘る演技実況は次号で紹介す。

終戦後日本が文化国家として宣言されてから三十年になる。君主国が自由主義国と交つて人権尊重が叫ばれて来たが国民の責任に就ての自覚の感が未だに改善されなれないのは残念である。人心の動揺は世界的な風潮と言つて近年青少年の非行は実に甚しく庶民を驚かせている。この責任は誰れが負うのかと言つたい。政治家は誰れ教育者も又国民一般も信義を重んじ無責任な言動は禁じたいものである。昭和五十年も余日少なくなつた。恒例秋の芸術祭も各地で催され芸能人の洗練の妙技が賑々しく展開されて錦秋の美りを競われたい。これに平和国民の喜びであらう。旭会では全国大会を催し吟界、流一水会が全国大会を催し吟界、吟舞界でも盛大な大会が挙行され

鶴翔会(第三回)公演 12月22日夜銀座 ガスホールにて

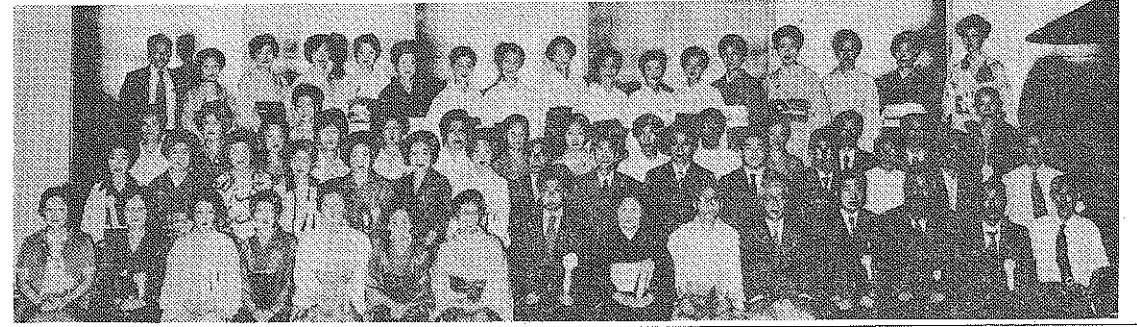
世界一流の音楽家より各人と定評され欧米各国の公演に招聘され多忙を極めていた偉人で琵琶の名手鶴田錦史女師は、一門の鶴翔会第三回公演を来る十二月二十二日夜三時から銀座ガスホールにて催す。今回は新人を主体として出し物で古典と現代曲で上演五曲に限定し、フアンに充分に観賞して頂く鶴田師一門のお歳暮贈物である。楽曲と出演者次の通り。

白虎隊 田中鶴三 須磨の致盛 半田鶴水 村上元三 原作より新曲 義経(合奏) 歌は友吉、石坂、内山、絃は半田、田中、三宅、休庵 かつて後に安生慶氏作曲「三面の琵琶」の叙景歌」を半田鶴水、田中之雄、三宅博の三新鏡で上演し絃の妙味で興趣を呼ぶ趣向である。最後は「即興」で、鶴田錦史尺八の横山勝也兩名が出演しての競技で何が演じられるか顔る面白い楽しみで、歳末を控えたフアンに絶好の贈物とならうと巷間の噂とどりで期待されている。



### 芸の友社創立 満25周年祝賀

芸の友社創立満二十五周年、月刊三百号記念祝典は、琵琶両道の全国大家百五十余名参列し上野精養軒にて盛大に挙行政した。写真は当日の記念撮影の一部分で(上段より)辻靖剛翁琵琶楽協会副会長の祝辞。二段目は鶴田師一門の若手半田綾子、田中、三宅三者の祝賀演奏。三段目は日本吟詩舞振興会長笹川良一先生より祝贈花束(蘭花)を夫人笹川鎮江女史より受ける鈴木本社社長。四段目は祝宴席の一部で右手前より小倉の河野旭保、大阪の山崎旭幸、東京鶴田錦史、東京辻靖剛の各師で、鶴田師と話合っているのが日本旭会副会長齊藤旭章師。向って左側の方は日本旭会本部長理事長榎本旭風師であります。



### 筑前琵琶日本橋会 全国大会記念写真

筑前琵琶日本橋会の全国大会大演奏会は、九月二十四日愛知県岡崎市勤労会館にて中部橋会司会で行なわれ頗る盛況であった。写真は当日の記念で(前列)向って右より岩崎旭心、坪内旭風、丸山旭壮、志水旭城、吉田旭運、堀田旭甲、山元旭城、家元橋旭宗、山崎旭幸、松本旭柳、岩見旭香、小川旭典、久徳旭蘭、友田旭泉、林田旭城(第二列)右より射手矢旭将、加藤旭絨、松居旭松、谷本旭親、金子旭昭、菅沼旭英、前田秋声、芸の友鈴木社長、寺尾旭吉、田子旭園、長谷川旭鶴、矢吹旭美津、押川旭葉、石河旭豊、北村旭良(三列)塚本、野村、村上旭修、一人おいて島田旭蒼、島田旭紅、三栖旭鐘、木村旭勝、伊佐旭勢、稲本旭蘭、島田旭千、奥村旭翠、清水旭洋(後列)七人目より小野内旭俊、堀田旭紫、酒井旭繁、辻村旭貴美、岡田旭香、田中涼鼓登、四人おいて左端は前田旭城の諸氏。

### 旭会代議員総会

日本旭会の定例代議員総会は、十月十八、十九両日に亘る第四十五回日本旭会全国大会演奏会の翌二十日十時より天王寺区のにわか会館二階の和室大広間で宗家、会長以下役員と各代議員百余名出席開催。開会を宣し直に座長選出を諮り、齊藤旭章副会長を指名、齊藤座長の挨拶あり、続いて松岡旭岡

会長の挨拶、全国大会司会の宮田大阪旭会長のあいさつ、野坂美行委員長より成功の祝詞が述べられた後、日本芸能顕彰会より寄贈のトロフィーを宮田会長、野坂委員長へ、また勲章を九人の役員へ贈呈された。渡辺総務理事から会務報告、吉田旭明財務理事から会計報告と五十一年度予算に就て報告あり承認。五十一年度全国大会開催地の件を諮り、福岡、北九州两市が賛成多数であったが決定に至らず留保。

続いて功労勤続者表彰となる。表彰は戦後の旭会へ尽された功績年数を基準に、十五年、二十年、三十年の各勤続者へ功績賞状と記念品を。また演奏会員でなくて旭会に協力された方々へ感謝状と記念品を贈呈された。宗家橋旭翁四世より松岡会長、齊藤副会長へは特別感謝状が贈られた。功績受賞は十五年勤続会員二十五名、同二十年四十二名、同三十年二十一名である。以上とは別に役員としての功労者二十八名が表彰を受けた。

総会並に表彰式終了や臨席された来賓東京芸の友社長鈴木善士より祝辞が述べられて会は終了した。

### 盛大な懇親宴会

恒例の懇親宴会は代議員総会に引続き同所で百四十余名が出席されて開宴、松岡会長の挨拶につづいて乾盃、旭会の万歳、宗家万歳が三唱され、交歓祝盃の裡に親善

を深め、得意の隠し芸が続出して興尽くる所を知らぬ和気飄々裡に午後二時過ぎ終わった。

### 五巨匠競演の 名流会は盛況

薩派の名匠鈴木流泉師主催の十月十八日夜の上野本牧亭に於ける名流琵琶公演は、大阪の山崎旭幸、静岡の山本鶴声、東京の前田秋声、鈴木流泉の四巨匠に、吟舞菊水流の永田咏泉師の出演が呼びもとなり、それと俊英の佐藤旭天紅、新潟の樋口禁水、菅根悠光三師の技能に期待のファン等で、折り悪く雨天にも拘らず大入りの聴衆で盛況であった。期待された山本、山崎、前田、鈴木、永田の各師の演技は予期以上に冴えて大拍手を沸かし絶讃され成功した。

### 福岡芸術祭参加 福岡保存会演奏会

福岡市にある筑前琵琶保存会は衆議院中村寅太会長、県議友納健副会長、下沢市観光協会委員長が副会長で、前知事、前市長を名誉顧問として昨年創立十周年を迎え、筑前の名匠橋旭嬢が芸術担任である。同会の第十一回演奏会が十月十九日少年文化会館にて開催され、「君が代」を序奏に、三つの唄、しよじよ寺の狸囃子、純情無法松、小野田少尉生還、四重奏秋のエチュード等変った曲を加えて十四番が上演され、担任指導の眞師の芸域の広さと、出演会員特に少年組の芸達者と可愛らしさに参加大衆が大悦びで声援されて盛会

### 横須賀市民文化祭 琵琶連盟が出演す

横須賀市民文化祭第二十八回の行事が十月二十六日市文化会館大ホールにて市民芸館発表会が行われた。この行事は市と市教育委員会の主催で、文化協会と市管で開かれ、民謡、邦舞、詩吟、詩舞、三曲、琵琶等十種芸で四十余番が上演され盛況であった。琵琶出演は筑前派の齊藤旭昌師外二名、錦心派は山田幻水、土橋虎水、石井桑水師外六名で合奏三曲を演奏した

### 溝呂木金太郎氏 著書合本完成

長野計器社長記念  
『まけるもんか』  
先年歿三等旭日中絃章叙勲の榮譽に浴した長野計器製作所社長溝呂木金太郎氏は、実業人として独立満五十年を記念し、先に出版された著書「まけるもんか」の上・中・下巻の三巻に、今回新記述された別巻を合本し、全一巻として記念出版された。五七版七百四十頁の大冊で非売品である。溝呂木氏は少年時代より不屈の魂が強く、何人にもまけるもんかという苦難に耐え辛苦を克服して今日の大成就を遂げた立身伝中の人である。戦後一時は琵琶界振興のために「錦風」の芸名で琵琶新興会を結成し、時々演奏会を開催し活躍されたが、公演中に舞台で発病し以来琵琶を断念された。



文化奨励賞受賞

札幌 山崎紅水師

琵琶振興の先駆者

北海道の首都で百余万市民の札幌市では、文化国家として市民の文化芸術の向上を図るため、数年前より毎年十一月の芸術祭に文化功労者を選び、市より市芸術賞と文化奨励賞を授け、表彰されている。五十年度の受賞者選定は芸術賞二名、文化奨励賞五名が決つた。その内に戦後率先して琵琶復興に立ち上った山崎紅水師が居る。山崎師は大正十一年に東京の



(山崎紅水師)

榎本芝水師に就て研修し、昭和二年札幌に戻り紅水会を起して琵琶一筋の教授として活躍し、終戦で衰退極度に陥つた琵琶復興に懸命に尽力し、三十五年に絃友会々長となり、四十五年北海道神宮琵琶講副会長に推されるなど其の活躍ぶりは目覚し、また毎年の如く全道の諸名手出演の北海道琵琶大会を主催するなどその功績は実に大きい。今回文化奨励賞候補三団体と個人二十二名中より抜擢されて受賞の誉れは真にお目出度く琵琶人の誇りである。

ある。

大阪旭会の秀花

師範 富樫旭桂師

瑞穂の国日本の錦秋は、文化芸術界でも実りの秋である。伝統精神の古典芸術として永い歴史を持つ筑前琵琶は、今や国内は勿論海外にまで多く同好を擁し興国音楽として発展している。日本旭会結成の地大阪は、隣市京神と並んで琵琶の芸術大家と讃えられた名匠が大正年代より多く居住されて斯道の進展に尽された。故に京阪神地域は現在斯界の名花とか大家また名人と定評される優技者が多数居りて全国屈指の琵琶の名所と定評されている。



(富樫旭桂師)

富樫女史は此の道四十数年の大家で、昭和三十三年大教司、四十五年一月師範の栄位に昇格され、日本旭会の理事で貞淑清義の女史と讃えられ人望高い良師で、明朗親切な方である。

松山支部15周年

錦城会吟詠大会



(山元錦城師)

現代吟詠界女流の権威者である錦城流宗家山元錦城師は、門下二万人に近い勢力で昇天の意気を示し、全国各地に支部と教場を設けその数二百カ所及ぶ。また集団の具本も既に数県に達している。愛媛県本部の松山市には、支部開設十五周年を記念し十一月二日同市堀之内の市民会館に於て東京総本部後援の下に錦城流吟詠大会が開催された。この会は東京総本部会長の山元宗家を名誉会長に愛媛県本部長西川錦雲師を大会々長とした大組織で、出演者も県下の各役員幹部と会員の外総本部より山元宗家並に夏秋総師範を始め師範、準師範の幹部、全国各支部の幹部会員が参加されて吟吟、独吟、詩舞、特別番組吟舞舞物語等八十余題が上演され盛大であった。山元宗家は十一月十六日平沢長15周年大会、二十三日伊豆大瀬崎の吟道之碑前祭に参加される。

能登川支部と記念

錦城流吟詠大会

現代吟詠界女流の覇王、錦城流宗家山元錦城師の錦城会能登川支部の吟道之碑前祭に参加される。

御礼挨拶

先般大阪に於て開催されました日本旭会主催、大阪旭会司会の全国大会の際は、御招待により御参会致し四日間互に御厚遇を蒙り誠に有難く御礼申し上げます。茲に御礼御挨拶と共に旭会の御発展と会員皆様の御健康をお祈り申し上げます。

日本旭会殿 大阪旭会殿

名刺交換お願い

芸の友紙御愛読を頂き皆様の御懇情に厚く御礼申し上げます。本年も余り少なく昭和五十一年の新年を迎える事となります。例年の通り年頭のお慶び交礼の紙上名刺御挨拶を取扱いますので本社後援の意味を含めて御協賛御申込みをお願い申し上げます。御氏名掲載料は、一人一割金式千円、三割金、五割金、七割金、壹万円以上。御申込みは十一月二十八日限りで、料金を添え御氏名と住所明記の上申込みを願います。

お断り

十一月一日以降各地に於て催されました秋の大会、全国大会、文化芸術祭等と其の他の催しまたは会合、放送などに就ての情報は紙面

横須賀市文化祭参加

横須賀琵琶連盟の会

横須賀の巨星山田幻水老師が会長の横須賀琵琶連盟では、市民文化祭に協賛して十一月九日午前八時より夕五時まで勤労会館に於て市教委と文化協会後援で演奏会を催した。出演者は山田幻水会長、伊集院牙城顧問、土橋虎水の首脳幹部始め薩筑西派会員十数名と来賓として東京前田秋声、横浜中谷襄水の両大家が出演されての熱演で芸術祭を飾り賑わった。

追悼琵琶演奏会

11月26日十二時 半より第一証券

東京筑界の巨頭で日本琵琶楽協合理事長の藤巻旭鴻師は、日本旭会の大師範であり主要幹部である人程であるが、実に礼節の正しき情義人であるが、曾て琵琶人として親交のあった故平田旭舟、鈴木旭美、浜田旭鶴、美岡旭操の四名手と、琵琶名工半田明正氏等故人の冥福を追悼するため十一月二十六日午後〇時半より日本橋通の第一証券会社ホールにて追悼筑前琵琶演奏会を開催された。出演者は故人と関係深かつた宇都宮の平田旭峰、東大阪の高千穂旭楓の地方名手と東京の大津旭紅、宮川旭花都、渡辺旭寂の諸氏並に門下、それに主催側の藤巻師夫妻と令息の旭陽氏で、出演番組次の通り。

藤巻旭鴻師主催

竜の口 歌藤巻旭星、絃藤巻旭鴻 ▲衣川 南崎旭薫 ▲巡礼お鶴、

新音楽協会の琵琶

山崎旭華をさく会

大阪市西区京町堀にある新音楽協会の名匠芸をさく会は、十月二十二日浪曲春野百合子、二十四日琵琶山崎旭華、二十七日義太夫竹本津太夫、十一月四日新内岡本文弥、八日平井澄子を聞く催しで、何れも「日本の歌と語り」としてのものを会場北御堂津村別院和室で行われ、山崎師は奥村旭翠、島田旭紅両氏前奏のあと羅生門、茨木の二曲を演奏された。

樹本師の二招待

日本旭会本部の理事長兼東大阪旭会長の樹本旭風師は、十月二十日午後東京の芸の友社長鈴木普士と息女夫妻を布施の国際観光ホテルで関西名庭園の料亭春菜に招待し、柴田旭堂女史陪賓で名物フダ料理で清宴を張り、誠意を尽くしておもてなしに鈴木社長は感激され午後四時過ぎ退席、六時新大阪発で帰京した。

洲鳳会秋の会

大鶴派琵琶と吟詠教室の山田洲鳳師の洲鳳会秋の会は、十月二十六日午後一時半より新洲鳳会館で開催され第一、第二、第三、第四、第五、第六、第七、第八、第九、第十、第十一、第十二、第十三、第十四、第十五曲が上演され大賑い

浜松鶴絃会演奏会

静岡県浜松市四紋界の重鎮で吟詠の大家である小野鶴彦師は、第七回琵琶名流大会を十一月九日佐鳴湖東岸の西遠荘ホールで開き、小野師始め会員十数名と特別出演に東京の岡部、普門、仲川、静岡の岡尾、京都の平井、矢吹、大阪の山之内各名手が出演された。

福岡芸術祭参加

福岡旭会の師範資格者で組織している師範会では、昭和五十年福岡市民芸術祭参加として第三回目的筑前琵琶師範演奏会を十一月二日十二時半より日立ホールにて開催、樋口旭清、中村旭園、末広旭馨の三先輩を中軸として精銳の名手花形が出演、十五曲を上演して妙技を揮い人気を呼んだ。

枕友会十年記念会

名古屋市の故名人三輪師の遺業である錦心流枕友会は、創立十周年を記念し、十一月三日中小企業福祉会館にて琵琶演奏会を催し、奥村慧水、水谷浩水、阿部勝水、神藤敏水、三輪純水諸氏と会員、来賓前田旭城、長谷川旭鶴、内田景水、板倉耀水、田中訴水、鈴木六水の各氏が出演された。

輝水会本部懇親会

輝流琵琶輝水会本部では、会員の親睦増進と芸道研修のため懇親会を十月十八日香風寮にて開催、福沢立枝女史、輝錦司総務、吉川

千葉玉山師逝く

東京の京北琵琶協合理事長千葉玉山師(本名小山田秀男)は、去る六月頃から健康を害し静養中、八月肺臓癌症を起して入院治療に就き、十一月二十日午後五時NHKラジオで、神戸の柴田旭堂(小督)、京都植村寛水(城山)の琵琶放送されるといふ。

千葉玉山師逝く



(故千葉玉山師)

琵琶詩吟名匠録

筑前琵琶日本旭会 本部 102 東京都千代田区三番町三ノ二...

琵琶詩吟名匠録

150 東京都渋谷区富谷ノ二 須田旭綱 電話(03)二三三八八番

琵琶詩吟名匠録

151 東京都品川区西五反田ノ八 日本芸術同好会 電話(03)八三三三番

琵琶詩吟名匠録

176 東京都練馬区旭町三ノ三 水藤藤五郎 電話(03)四四四九八番

琵琶詩吟名匠録

189 東京都山手区美在町一ノ四 若宮旭登 電話(03)三三三三番

旭華会の温習会

山崎旭華名人の東京旭華会本部の会員木下旭童女史を始め松村旭...

一水会大阪支部の会

錦心流一水会大阪支部の秋季演奏会は、十一月二日西区民セ...

京都三ツ和会演奏会

京都琵琶界の重鎮である田中鵬水矢吹旭美津両師を主軸とした三ツ...

正絃会の十一月会

東京正絃会の十一月例会は十六日午後一時より芝愛宕山菜根で開...

琵琶詩吟名匠録

173 東京都板橋区板橋町二ノ四 萩野甲水 電話(03)八五九四番

琵琶詩吟名匠録

151 東京都品川区西五反田ノ八 日本芸術同好会 電話(03)八三三三番

琵琶詩吟名匠録

176 東京都練馬区旭町三ノ三 水藤藤五郎 電話(03)四四四九八番

琵琶詩吟名匠録

189 東京都山手区美在町一ノ四 若宮旭登 電話(03)三三三三番

染料・染色助剤・化学工業薬品 合成接着剤・界面活性剤・製造卸商 株式会社 戸谷染料商店

精密部品加工業(腕時計部品) ネクタイ整形具(タイフレンド)製造販売 平井精密工業 有限会社

お酒ご新鮮魚 大衆的実質酒場 荒井屋 友吉健ちゃん 東京浅草雷門横 電話(84)四二五一番

最古の伝統と最高の技術 石田琵琶店 創業明治十一年 専門製作 薩摩琵琶 附属品一式

三田村楽器店 電話(03)六八二一番